

皆実小学校だより

# みなみかわ

平成19年11月号

## 11月の努力目標

- 生活目標...気持ちのよいあいさつをしましょう。
- 保健指導...風邪をよぼうしよう。
- 安全目標...みんな仲良く安全な暮らしをしよう。
- 給食目標...よい姿勢でよくかんで食べよう。

## 指先を参観してください.....

10月6日、晴天のもと、運動会が終わり、12日の終業式で前期の行事の全てが終了しました。学校では15日の後期始業式から、後期に入っています。暑い夏や、運動会の練習で学習のリズムを整えにくい日々でしたが、後期に入って過ごしやすい季節となり、学習活動も順調に行われています。保護者の皆様には、11月は日曜参観に続いて「学校へ行こう週間」を行い、12月10日は翠町中学校校区教科研究会による授業公開を予定しています。また、12月末には授業参観もあり、児童が学習している様子を参観いただく機会があります。また、保護者に学習の様子を見ていただくことは、児童にとって励みとなり、意欲を高めるよい機会となります。参観において、お子さんの視線を追っていくことが、児童の意欲・態度を知る観点として有効だと思いますが、参観はどうしても後ろからとなるため、児童の背中しか見えません。そこで、横か斜め後ろからお子さんの様子が見える位置に立って、お子さんの指先を追ってみることをおすすめします。小学校の勉強は「学習活動」と言うように、「活動的」です。頭で考えることも行動に現れるよう学習を仕組んでいます。お子さんの指先が、刻々と変化する学習に対応するように動いているか、目で追ってみるとよく分かります。学習意欲が高まっているときは、指先は感心するほど素早い動きを続けます。反対に停滞しているときは、目は前を向いているのに、文具を遊び道具に使ったり、学習に関係のない動きをしていることがあります。指先に、学習の喜びや意欲、緊張感や疲れなど、児童の心が現れると思います。

学校では、全員が分かる「授業づくり」に向けて、学習に集中できる学級づくりをめざしていきます。

## ~速報!! 5年生は野外活動に行ってきました~



10月30日~11月1日、5年生は野外活動に行ってきました。野外炊飯やキャンプファイヤーの他、今年は、地域の人からわらで縄を作る「なわない」や牛乳からバターやチーズを作る「酪農体験」をするなど様々な経験をしました。何よりの経験は友だちとみんなを合わせて協力し合って生活や活動をしたことではないでしょうか。児童にとっては、それぞれ達成感を持ち、これからの成長の礎になったのではないかと思います。

## 【2年生のだんご作り 6年生のお好み焼き作り】



保護者の方と楽しく、だんごを丸めるのは得意中の得意、みんなで作っただんごに舌鼓、笑顔も自然と出ます。



せっかく広島で生活しているのなら、お好み焼きの作り方くらい知らないとい恒例6年生の「プロに教えていただくお好み焼き」活動。

## 【みんな揃って聞く力を、後期の始業式と図書委員会による読み聞かせ】



風邪やインフルエンザ、ノロウイルスなど感染症が流行る季節が近づいてきます。大きな流行にならないためにも、児童が元気で生活するためにも、この時期から「うがい」「手洗い」の励行を心がけるよう家庭でもご指導ください。

先月、兵庫県加古川市において小学2年生が痛ましい事件に遭うなど、児童をねらった犯罪が後を絶ちません。皆実学区でも、暗くなっても公園や学校で遊んでいる児童を見かけるなど心配なことは絶えません。安全に対する指導のポイントの一つは、犯罪に遭うことをどう予防するかではないかと思えます。その一つとして、防犯ブザーの携帯があります。「不審者にあったとき、なかなか鳴らせるものではない。」とよく言われますが、防犯ブザーを携帯している、名札を隠している、知らない人には近づいて話さない、などという行為・行動が児童には警戒心を持たせることにつながり、不審者からは「警戒している者には近づきにくい。」という心理を与えることになるのではないかと思います。

「学校へ行こう週間」のご案内でふれましたが、広島市全体で行う「子ども安全の日」の取り組みとして、18日の日曜参観日は、登下校に保護者の付き添いをお願いし、PTA親善行事の前に「子ども安全の日」の行事を行います。地域の安全ボランティアの方にも、児童の見守りをさせていただこうとおもっています。また、その後、地域のボランティアの方にはお集まりいただき地域の「子どもの安全を守る連絡協議会」を行う予定です。また、22日の児童朝会に先立って矢野西小学校児童のご冥福をお祈りするため黙祷をいたします。

(詳細は日曜参観日・学校へ行こう週間の案内をご覧ください)

日曜参観日に、読み聞かせサークル「みなみかぜ」さんによる児童書の回収を行います。今年度より、学校でも特に「読む・書く」について重点的に指導、研究をしていますが、いただいた図書は日頃児童が読書活動に使っている学級文庫の充実に使います。ご協力をお願いいたします。